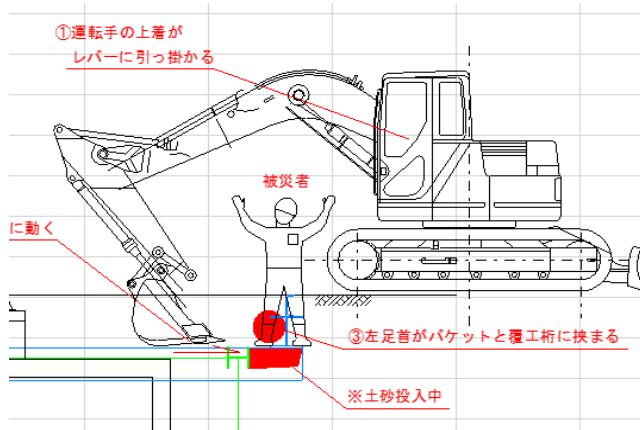


公共工事等事故情報

事故分類	労働災害	発生日時	令和7年1月27日(月曜日) 16時 50分			工事関係者区分	一次下請
事故区分	挟まれ・巻き込まれ	性別	男性	年齢	21	業種区分	土木
被災程度	左足関節 外果開放骨折・内果骨折			事故レベル	Ⅱ	休業見込日数	60日
工事概要	特殊人孔築造工事						
事故概要	<p>受注者は特殊人孔を築造するための掘削作業中で、被災者は、バケット内の土砂をスコップで覆工桁の空隙箇所へ埋戻す作業を行っていた。なお、被災者がバックホウの旋回範囲内に入り作業を行う必要があることから、合図者指揮のもと、注意しながら施工が行われていた。</p> <p>事故発生時、バックホウ操作者は作業状況を目視で確認しようと運転席から身を乗り出し、座席に座りなおそうとした際、雨合羽の裾が左手操作レバーに引っ掛かったまま座り、操作レバーが倒れたことでバケットが動き、被災者の足がバケットの先端と覆工桁との間に挟まった。</p>						
事故原因	<p>本件事故は、上記のとおりバックホウ操作者が身を乗り出すときに安全ロックを引き上げていなかったこと、衣服が操作レバーに引っ掛かったことにより発生したものと考えられる。</p>						
改善策	<p>・操作レバーから手を放す際は、必ず安全ロックをかけ、エンジンを停止する。 ⇒(1)注意喚起のためのステッカーを掲示する。 (2)日々のKY活動でBHオペレーターに現場代理人より繰り返し注意喚起する。</p> <p>・車内で着衣がバックホウ等の操作レバーに被ることが無いよう、慎重に移動するよう徹底する。 上記事項を作業手順書に記載した上で、全作業員に定期的に(週1回以上)繰り返し再教育を行う。</p>						

事故状況図



改善状況図



注意喚起ステッカーを
座席に標示

ステッカー

